

平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙 (大阪府第16区) 選挙公報

大阪府選挙管理委員会

「責任と安定がある」「ぶれない実行力がある」

堺に豊富な実績

- ・閑空24時間化、阪神高速大和川線の推進
- ・堺浜へ基幹的防災拠点、J-GREEN堺の誘致
- ・南海本線連立事業、南海高野線連立事業の推進
- ・百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録の国内推薦を実現

人にやさしい実績

- ・年金受給資格期間を短縮し10年で年金が受給可能に
- ・生活必需品や食品の消費税に軽減税率を導入
- ・幼児教育や保育の第三子以降の無償化を実現
- ・返済不要の給付型奨学金や無利子奨学金の創設

未来をひらく「北がわ」ビジョン

暮らしのために

- ・低年金者への年金加算を前倒して実施します
- ・低所得高齢者の介護保険料の軽減措置を行います
- ・2020年には有給休暇の取得率を70%に引き上げます



安心と安全のために

- ・平和安全法制の適正な運用で日本の平和を守ります
- ・防災・減災対策をさらに強化し安全な国をつくります



成長と未来のために

- ・幼児教育や保育、実質私立高校の無償化、大学等の教育費負担を軽減します。
- ・3年間で約22万人分の定員増で保育待機児童を解消します
- ・下請けなど中小企業の取引条件の改善や人手不足を解消します



堺のために

- ・都心の活性化と東西鉄軌道を推進します
- ・百舌鳥古墳群の世界遺産登録をさらに推進します



政権を預かってより5年。この間、経済再生が着実に進み、雇用の改善や賃金上昇などが大きく前進しました。今、最優先すべきは日本の平和を守り、超少子高齢化と人口減少から生じる課題の解決です。私は、どんな状況でも人に寄り添い、明るい未来を築いてまいります。



◀北がわホームページ



北がわ一雄



北がわ一雄 プロフィール

1953年、大阪府生まれ。64歳。
大阪16区(堺市東区・北区・東区)選出衆議院議員、当選8回。党副代表/元国土交通大臣・観光立国担当大臣・弁護士・税理士・関西学生センター連盟会長/堺センター連盟会長/百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録を推進する議員連盟(超党派)幹事長

一貫性がない政党はダメ!

国政では自民党、都では都民ファースト、大阪では維新の会、堺市長選は自主投票どの党といつても何がしたいの?

プロフィール

- 堺生まれ、堺育ち。妻子と向陵西町(堺区)在住
- 昭和46(1971)年4月8日金岡病院(北区)生
- 堺市立新金岡小学校(北区)入学
錦西小学校(堺区)卒
- 堺市立州中学校(水泳部)卒
- 大阪府立三國丘高等学校(柔道部・生徒会)卒
- 明治大学(法学院・雄弁部)卒
- 元関西テレビ報道部記者
- 元堺市議会議員、元大阪府議会議員、元衆議院議員
- 元羽衣国際大学客員助教授
- 芦屋大学客員准教授



推薦人 立憲民主党 代表 枝野幸男 堀市長 竹山修身

ホームページは
<http://www.moriyama.club>

ぜひフォロー&お友達申請をお願いします ▶▶▶▶▶

twitter @MORIYAMAhiro

f genki.m0rim0ri

比例代表は立憲民主党へ

自『公』政権に終止符を!

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

森山ひろゆき

大阪府第16区衆議院議員候補



「まつとうな政治をめざす」立憲民主党から
堺の皆様の声を国政に届けたい!

実感できる国政でのお約束。

お互いに忖度(そんたく)し、議論の経過が公表されない自「公」連立政権。森友・加計学園問題(利権)、解釈改憲した上、現実的でない安全保障法制の制定、情報かくし(報道の自由度ランクイン急降下、国会議事録改竄など)、立憲主義(憲法の三大原則である基本的人権の尊重・平和主義・主権在民を守る)の破壊、..
今の自「公」連立政権はダメとはわかっていても選択肢がない!といわれ続けた5年間。
今回、立憲民主党は市民と野党の共闘で立憲主義を回復し、あらためて政権交代可能な政治へ。

さあ投票

選挙の主役はあなたです

投票日▶10月22日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで

期日前投票
及び
不在者投票

投票日に仕事や用事のある方は、10月21日までの午前8時30分から午後8時までの間(土曜・日曜を含む)、市区町村選挙管理委員会で期日前投票(又は不在者投票)ができます。(ただし、投票所により、日時が異なる場合があります。)

なお、都道府県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所中の方は不在者投票ができます。

点字投票

視覚に障がいのある方は、点字で投票できます。投票所の係員に申し出てください。

代理投票

病気やけがなどで字が書けない方は、係員が代わって投票を記載する代理投票の制度があります。投票所の係員に申し出てください。

手話通訳

投票日に投票所において手話通訳が必要な方は、事前に市区町村選挙管理委員会に申し出てください。

小選挙区選挙

比例代表選挙



選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられました!

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したもの입니다。)